

キリスト教教理入門

1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪
7. キリストの人格
8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

第七部 キリスト論

- 23章 キリストの神性
- 24章 キリストの人性
- 25章 キリストの人格の統一性

第23章 キリストの神性

1. 聖書の教え
2. キリストの全き神性の信仰からの歴史的逸脱
3. 機能的キリスト論
4. キリストの神性の意味合い

1. 聖書の教え

1. イエスの自己意識

1. イエスを信じる or イエスとともに信じる
2. 「私は神」 - 公然たる主張は？
3. 神の大権
4. 安息日規定
5. 御父との関係
6. 大祭司の詰問への回答
7. 神性の受託、訂正されず
8. イエスの言葉は神の言葉と同等視
9. 生と死を超えた力
10. ご自身を御父と同等視

1. 聖書の教え

1. ヨハネによる福音書
2. ヘブル書
3. パウロ
4. “主”という言葉
5. 復活の証拠

2. キリストの神性の信仰からの 歴史的逸脱

1. エビオン主義

- 人間イエスに、キリストの霊が、ヨルダン川受洗のとき下られ、神の力の臨在を明らかにされた

2. アリウス主義

- ただ神のみが創造されず永遠のお方であり、「ことば」は存在するもののうちで最初で至高のものとして創造された、そして御子は御父より劣ったお方である

3 . 機能的キリスト論

- イエスがどのようなお方であるかより、イエスが何をなされたか

4. キリストの神性の意味合い

1. 私たちは神についての真の知識を知り得る。
2. 贖いは私たちに有効である。
3. 神と人間は再びひとつにされる。
4. キリストに対する礼拝は適切なものである。